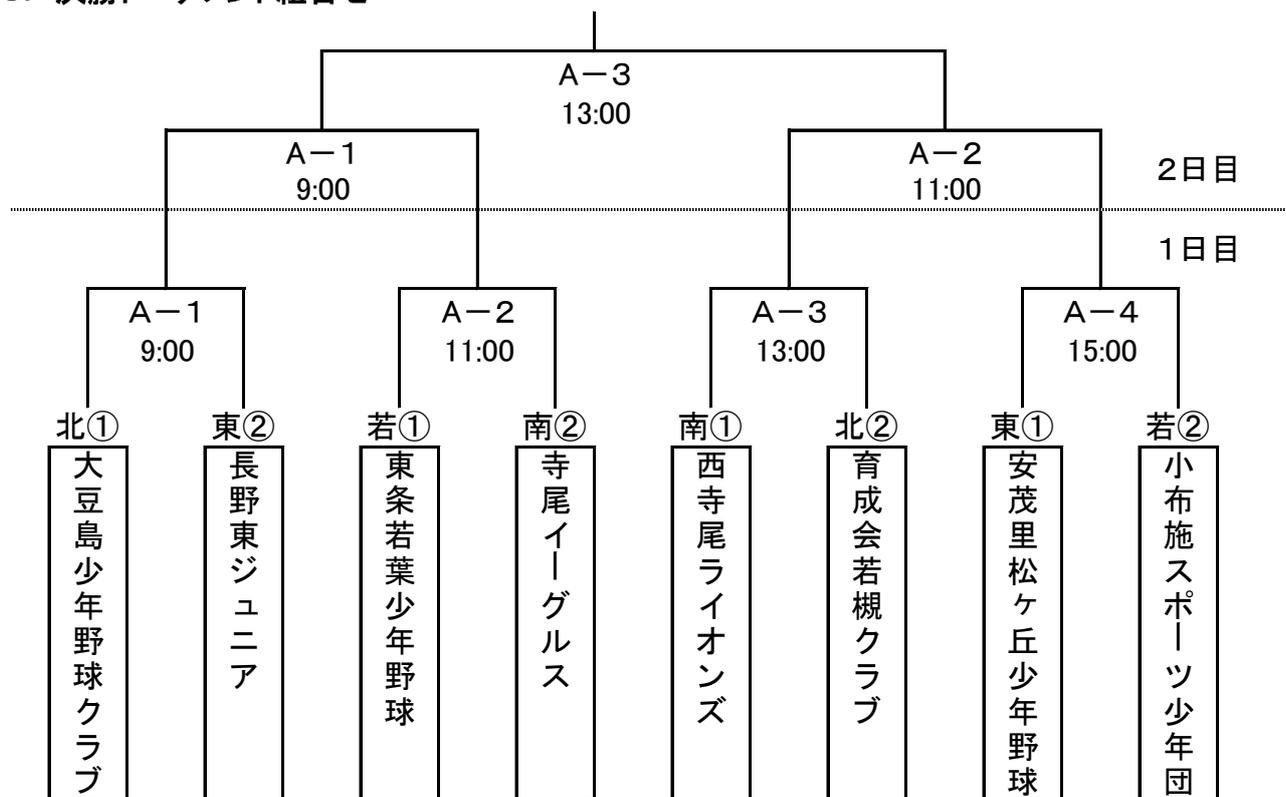


10. 競技方法
- 1) 試合は6回戦とし、3回終了後10点差、4回終了後7点差の場合はコールドゲームとする。
 - 2) 試合は1時間20分、6回を限度とする。
但し、準決勝・決勝は1時間30分6回を限度とする。
 - 3) 前項2)にて試合が終了し点差がない場合は、1アウト満塁で打順は継続で1回のみ行う。決まらない場合は9人の抽選で行う。
 - 4) 雨・日没などで試合続行が不可能の場合は、4回終了の時点で試合が成立したものとする。
 - 5) 2日目(準決勝・決勝戦)は、1日70球の投球制限を設ける。
 - 6) 試合前のシートノックは無しとする。

11. その他
- 1) 登録は、監督・コーチ・スコアラー・選手は20名以内とする。
 - 2) ベンチ入場者は登録された監督・コーチ・スコアラー・選手とする。
 - 3) ベンチは組合せの若い番号が一塁側とする。
 - 4) 試合開始前に大会本部にて、メンバー表を交換する。
 - 5) 試合球は当連盟で試合の都度必要数を用意する。
 - 6) 大会中、不時の負傷・疾病に対しては主催者は応急処置をするが他一切の責任は負わないものとする。
 - 7) 審判は当連盟ですべての試合を担当する。

12. 表彰式 試合終了後表彰式を行います。

13. 決勝トーナメント組合せ



* 東…長野東リーグ運営球場

* 南…長野南リーグ運営球場

* 北…長野北リーグ運営球場

* 若…長野若穂リーグ運営球場

* 予選トーナメントで 優勝=①第一代表、準優勝=②第二代表です。